

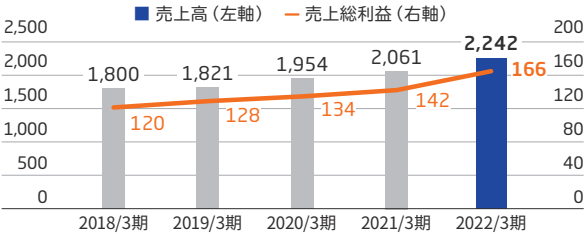
リース事業

売上総利益
構成比
52%

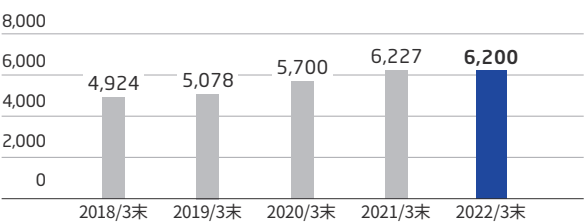
主要
品目

- ・情報通信機器、事務用機器及び
その他各種設備機器等のリース・レンタル・割賦販売
- ・リースに関連する物品売買、満了・中途解約に伴う
物件売却及びリース機器の保守サービス等

売上高・売上総利益 (単位: 億円)



営業資産残高 (単位: 億円)



事業概要

リース事業の契約実行高に占めるICT製品比率はおよそ8割、官公庁・自治体比率はおよそ6割となっており、ICTと金融で社会インフラの整備や地域経済の活性化を支えています。また、メーカー系リース会社として培ってきたノウハウを活かし、機器に保守サービスを組み合わせたメンテナンスリースや、ベンダー様向けのベンダーファイナンスプログラム(商品販売におけるファイナンスサービスの提供)等を展開しています。また、エネルギー関連設備や建物等、取り扱う営業資産の多様化を進めています。

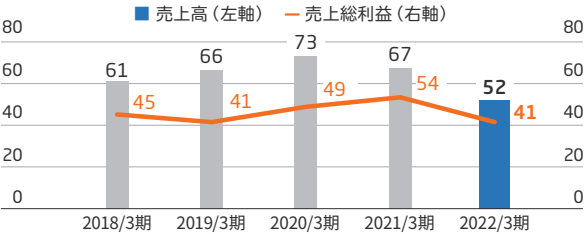
ファイナンス事業

売上総利益
構成比
13%

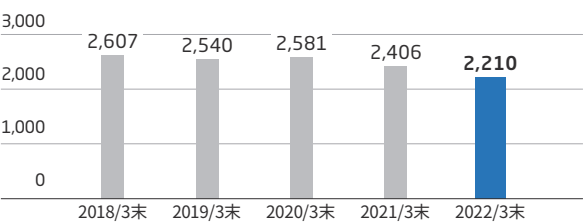
主要
品目

- ・金銭の貸付、ファクタリング及び
配当収益の収受を目的とする有価証券投資等

売上高・売上総利益 (単位: 億円)



営業資産残高 (単位: 億円)



事業概要

企業やプロジェクト向けに融資を行う他、お客様企業とのお取引先に対する債権流動化プログラム等を提供しています。プロジェクト向けには、特定目的会社(SPC)への出資という形での資金提供を行います(会計上は有価証券の投資として計上し、配当として返済を受けます)。お客様の売掛金を早期に資金化するファクタリングには、お客様企業に向けた「個別ファクタリング」と、NECグループに向けた「一括ファクタリング」があります。ファイナンス事業では金利手数料のみが売上として計上されるため、売上高は大きくありませんが売上総利益構成比では全体の13%を占めています。

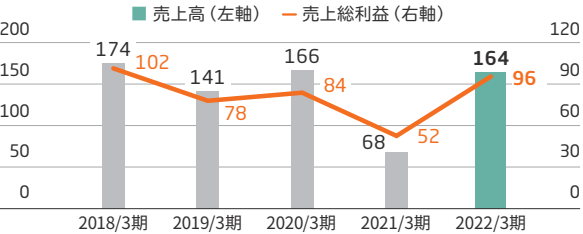
インベストメント事業

売上総利益
構成比
30%

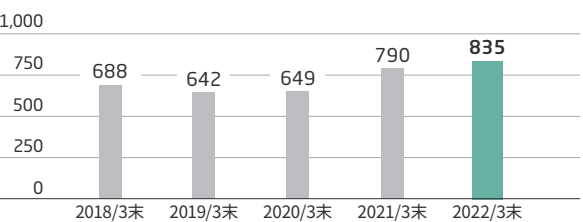
主要
品目

- ・有価証券の売却益の収受を
目的とするベンチャー企業向け投資等
- ・株式会社リサ・パートナーズが行っているアセット、
不動産及びアドバイザーの各ビジネス

売上高・売上総利益 (単位: 億円)



営業資産残高 (単位: 億円)



事業概要

当社のベンチャー企業投資は、2012年に開始して以来、創業期のテクノロジー系ベンチャー企業を発掘・育成するとともに、社会課題解決に資するサービス等を提供するベンチャー企業の成長支援を進めています。また、2010年に当社グループに加わった株式会社リサ・パートナーズは、地域企業等が抱える経営課題に対し、資金面で支援する「投融資」と、金融・不動産等の専門的見地から助言する「アドバイザー」の両面から、お客様に最適な解決策として事業成長支援、資本効率改善、債権の健全化、不動産の有効活用等のサービスを提供しています。

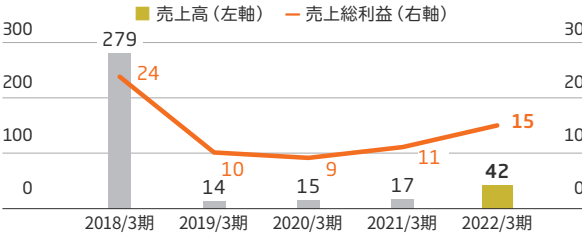
その他の事業

売上総利益
構成比
5%

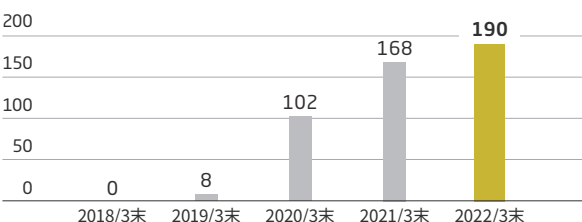
主要
品目

- ・エネルギー・観光・農業・ヘルスケアを領域とする
新事業、PFI・PPP事業及びその他各種サービス等

売上高・売上総利益 (単位: 億円)



営業資産残高 (単位: 億円)



事業概要

本セグメントは主に新規事業として取り組む事業の収益が計上されます。新規事業では、投融資の枠を超え、事業会社の運営に直接加わり事業そのものに参画している取り組みが複数あります。エネルギーでは、太陽光発電事業や地域新電力会社の運営、電力の買い取り及び販売等を、観光においては、地域の観光資源を活用した地域活性化の推進や宿泊・飲食業等への投融資を行っています。農業においては、収益性の高い農業経営モデルの構築等に取り組んでいます。ヘルスケアにおいては、ヘルスケアREIT向けのウエアハウジング事業を行っています。またPFI・PPP事業への参画、事業承継やM&Aに関するサービス等の手数料収入も本セグメントに計上されます。

※ 報告セグメントの変更に伴い、2018年3月期～2021年3月期は遡及修正したデータを表示しています。

セグメント区分を見直し、より事業の動向を適切に報告できる形に

当社は、2022年3月期からセグメント区分を変更しました。これまで、リースに関する物品売買や中途解約、満了売却、保守サービスや、ベンチャー企業向け投資事業等の取り組みは、「その他の事業」に計上していました。今回それらを「リース事業」「インベストメント

事業」に振り分け、「その他の事業」は主に新規事業に関する取り組みを計上することとしました。これにより個々の事業の状況をより適切に報告できる区分となりました。

従来セグメント

賃貸・割賦事業

ファイナンス事業

リサ事業

その他の事業

新セグメント

リース事業

ファイナンス事業

インベストメント事業

その他の事業